



サルココッカ

常緑／地被類等／木本植物／外来種



科名 ツゲ科 (APGⅢ)

特記 生長：遅い

かなりの日陰でも生育し、濃緑の葉の葉腋に白い花をつける。早春に咲き、雌雄異花で花卉がなく目立たないが芳香がある。中国原産のツゲ科の常緑低木で、樹高30cmほどに生育する。コンフサ、フミリ、フツケリアナなどの品種があり、実の色が違う以外特性はほぼ一緒。



Memo

花が甘く香ることから英名はSweet box。雌雄異花のため同じ株に雌花と雄花が別々に咲く。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
花	期	■ (花は目立たない)												
果	実											■		
紅	葉	(常緑の葉の一部が黄葉・紅葉することがある)												
施	肥	(生垣にする場合以外は不要)												
剪	定	(生垣にする以外はほとんど必要ない)★★★★												
★：花芽分化の時期 (分化後に剪定すると花付が少なくなる)														

好みの環境		
日当り	陽	○ ◎ 陰
土壌	乾	○ ◎ 湿
寒さ	強	○ 弱
暑さ	強	○ 弱
潮風	強	○ 弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント

この樹の魅力は①刈り込まなくても樹高が保たれ、管理の手間がかからない②日陰地に配植できる③光沢ある葉をつける④花に芳香があることが挙げられる。群植するようにまとめて配植するとよい。

剪定

グラウンドカバーとして利用する場合は、徒長枝を切り戻す程度で、ほとんど手間がかからない。湿り気のある肥沃地を好み、施肥すると大きく育つので、剪定して生垣に仕立てることもできる。

病虫害

病虫害は少ない。